

南空知地域公共交通活性化協議会

令和5年3月27日設置



南空知地域

概要

南空知(夕張市、岩見沢市、美唄市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町)地域は、北海道空知管内の南部に位置し、人口152,486人(令和2年国勢調査)、総面積約2,562km²であり、米や大豆などの農業が盛んな地域である。地域内の路線バスは、人口減少、コロナ禍による運賃収入減少、運転手不足、市町村負担の増大などで路線を維持することが困難となっていることを踏まえて、この地域における住民ニーズを把握しながら、持続可能な公共交通の構築に向けて「南空知地域公共交通計画」を策定する。

○地域公共交通の現況

- ・JR線(函館本線、室蘭本線、石勝線 計17駅)
- ・高速バス(高速いわみざわ号、高速みかさ号、高速あさひかわ号、高速たきかわ号、高速ふらの号、高速るもい号)
- ・路線バス(札幌・夕張線、札幌・栗山線、岩見沢美唄線、三笠線、月形線、岩見沢栗山線、岩見沢由仁線、岩見沢長沼線、夕張線、月形当別線、長沼線①、滝川美唄線、北新線、札幌代行線①)

○地域公共交通の課題

- ・地域間連携による生活圏を結ぶ交通ネットワークの確保
- ・利用状況やニーズに即した移動手段の確保
- ・公共交通の担い手の確保
- ・公共交通の利用促進

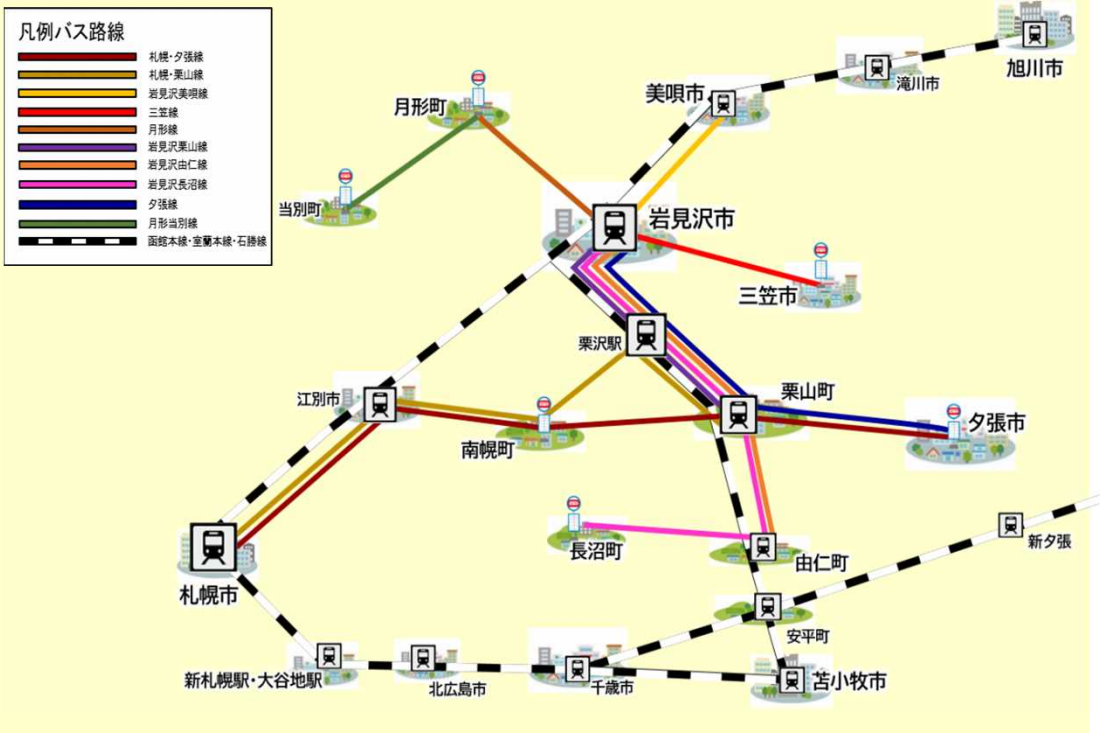
○調査の主な内容

- ・JR及び路線バスの交通乗降調査の実施
- ・地域住民のニーズ調査(アンケート調査)

○地域公共交通活性化協議会開催状況

- 3月27日 第1回協議会を開催
 - ・各種規程、現状課題、調査事業・スケジュール・予算の承認
- 7月25日 第2回協議会・第1回専門部会を開催
 - ・委託契約結果、今後のスケジュール、アンケート調査内容の承認
- 12月4日 第3回協議会を開催
 - ・アンケート調査結果報告及び計画骨子案の承認

公共交通の概要



南空知地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

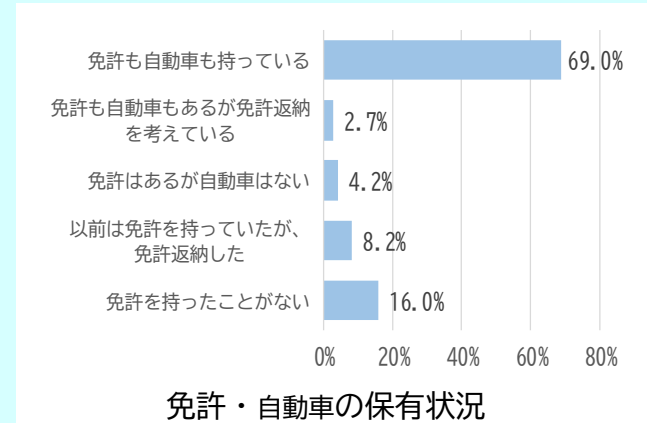
●事業の結果概要

【南空知の地域概況整理】

・地勢・人口分布等の概況、主要施設や公共交通の現況、上位・関連計画等の整理

【南空知の地域公共交通実態調査】

・南空知エリア住民の通勤・通学・通院・買い物等生活圏をはじめとした移動の実態を調査し、ニーズの把握と公共交通の必要な見直しを図る。



(1) 住民アンケート調査

- ・15歳以上の住民を対象に8,970世帯(1世帯2票)に送付、2,332枚(回収率26.0%)
- ・自動車が主な移動手段である一方、免許返納等により、重要な移動手段として公共交通が使われていると見受けられる。
- ・「公共交通に求めること」は「乗り継ぎしないで他の自治体に行けること」が4割以上、「現状のままで良い」が約1割であることから、利用実態に応じた路線の見直しが必要

(2) 公共交通利用者に対する乗降調査

- ・17路線の各種公共交通の利用者に対する乗降調査を実施。次ページ以降、主な路線の調査結果を記載。

	全体 (n=2332)	夕張市 (n=153)	岩見沢市 (n=531)	美唄市 (n=197)	三笠市 (n=181)	南幌町 (n=232)	由仁町 (n=186)	長沼町 (n=161)	栗山町 (n=204)	月形町 (n=248)
自宅や自宅近辺から乗車し、乗り継いで他の自治体に行けること	20.9%	16.3%	24.9%	20.8%	24.3%	21.1%	20.4%	33.5%	21.6%	24.6%
自宅や自宅近辺から乗車し、乗り継ぎをしないで他の自治体に行けること	43.4%	56.2%	36.3%	36.5%	60.2%	60.8%	63.4%	44.7%	54.4%	44.4%
目的地に到着してほしい時間帯に利用ができること	39.0%	39.2%	41.2%	38.6%	47.5%	40.1%	48.9%	42.2%	52.0%	44.8%
他の自治体に行く際の運賃が利用しやすいこと	23.7%	19.0%	20.2%	25.4%	32.0%	33.2%	31.2%	25.5%	25.5%	32.3%
住んでいる自治体内で移動する際の運賃が利用しやすいこと	17.3%	9.2%	29.9%	27.4%	17.7%	10.8%	17.7%	15.5%	14.2%	12.9%
自治体をまたぐ公共交通の移動時間・乗車時間が短いこと	14.0%	14.4%	7.5%	14.2%	18.2%	22.4%	19.4%	22.4%	17.6%	17.7%
住んでいる自治体内での移動が便利であること	21.8%	30.1%	37.7%	35.5%	16.6%	12.1%	16.7%	21.7%	17.2%	13.3%
始発時間が早くなること	3.0%	3.9%	2.4%	2.0%	5.5%	4.7%	4.8%	1.9%	4.4%	2.4%
終発時間が遅くなること	7.3%	2.6%	6.8%	3.6%	7.7%	15.5%	9.1%	6.2%	12.3%	8.9%
分かりやすい路線図や時刻表が整理されていること	17.5%	19.0%	24.1%	21.8%	13.3%	21.1%	18.8%	19.3%	18.1%	12.9%
その他	4.8%	4.6%	6.8%	7.6%	5.0%	3.4%	5.9%	7.5%	4.4%	2.4%
現状のままで良い	10.1%	3.9%	12.8%	8.6%	11.0%	13.8%	9.1%	15.5%	11.3%	11.3%

公共交通に求めること

1位 2位 3位 4位 5位

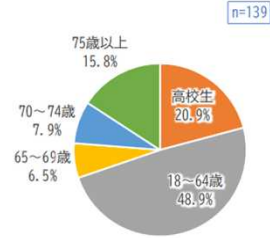
南空知地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●事業の結果概要

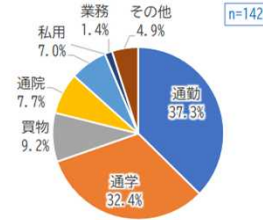
【北海道中央バス 岩見沢栗山線】

- ・通勤、通学、買物、通院などの目的で、幅広い世代が利用している。
- ・往路・復路ともに朝便の利用が最も多い。
- ・栗山～栗沢間の利用は比較的少ない。

年代



利用目的



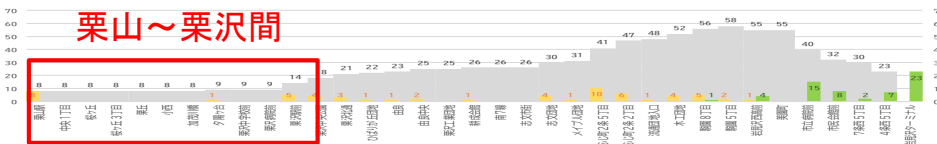
(往路)

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
栗山駅	→	岩見沢T	6:52	7:33	29
栗沢駅前	→	岩見沢T	7:26	7:52	24
栗山駅	→	岩見沢T	14:50	15:31	7

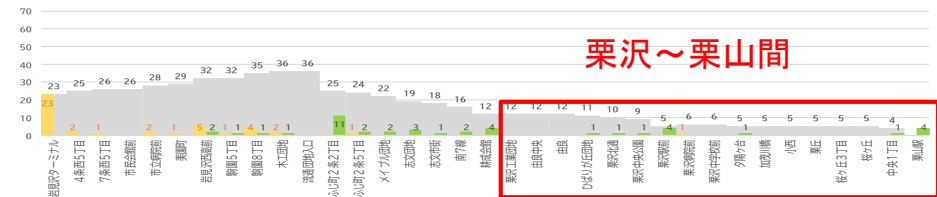
(復路)

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
岩見沢T	→	栗山駅	8:10	8:52	17
			18:35	19:17	11
			19:35	20:17	13
岩見沢T	→	栗沢駅前	20:35	21:01	2

(往路)



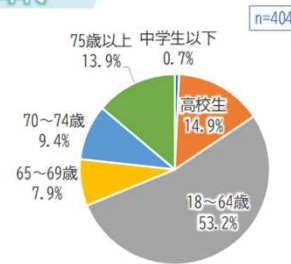
(復路)



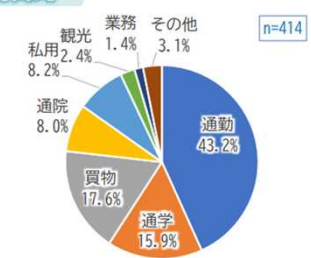
【北海道中央バス 三笠線】

- ・通勤、通学、買物、通院などの目的で、幅広い世代が利用している。
- ・往路は朝便、復路は夕方便の利用が最も多い。

年代



利用目的



(往路)

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
美園市民センター	→	岩見沢T	6:45	7:26	27
幾春別町	→	岩見沢T	6:50	7:42	33
			7:30	8:28	20
			8:10	9:07	26
			9:00	9:57	47
			9:40	10:37	42
			10:40	11:37	16
			12:10	13:07	19
			13:10	14:07	12
			14:40	15:37	19
			16:10	17:07	7
17:10	18:07	23			
18:40	19:37	6			

(復路)

起点	→	終点	発時刻	着時刻	利用人数 (人)
岩見沢T	→	幾春別町	7:00	7:54	11
			7:40	8:39	30
			8:25	9:23	21
			9:30	10:28	4
			11:00	11:58	38
			12:00	12:58	29
			13:00	13:58	23
			14:30	15:28	16
			16:00	16:58	48
			17:00	17:59	43
			18:10	19:08	23
			19:10	20:08	14
			21:00	21:53	4

南空知地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

【計画案の構成】

- ・計画案は「はじめに」、「関係法令、上位・関連計画と本計画との位置づけ」、「地域の概況」、「地域の移動ニーズ等の整理」、「各種調査から明らかになった課題」、「基本的な方針及び計画の目標」、「目標を達成するための施策・事業」、「計画の進捗管理」の構成で計画案の策定を進めている。
- ・「各種調査から明らかになった課題」では、地域の現状や問題点を整理した上で、本地域が対応していくべき課題をとりまとめる。また、課題を踏まえ、計画が目指すべき「将来像」や公共交通が目指すべき役割を示す「基本方針」を設定するとともに、方針に則した具体的な「目標」を設定する。

【各種調査から明らかになった課題と将来像・基本方針・目的のイメージ（案）】

【南空知地域が目指す将来像】

生活圏内の円滑な移動が実現できる
地域間連携が図られた持続可能な交通ネットワークの構築

課題1
地域間連携による生活圏
交通を結ぶネットワーク
の確保

課題2
利用状況やニーズに
即した移動手段の確保

課題3
公共交通の担い手の確保

課題4
公共交通の利用促進

基本方針1
円滑な移動を実現する持続可能
な公共交通の維持・確保

基本方針2
利用者の確保に向けた公共交通
の利便性向上及び利用促進

目標1
広域的な交通ネットワークの
維持・確保

目標2
公共交通の担い手確保












目標3
公共交通利用の意識醸成や
公共交通の利用拡大

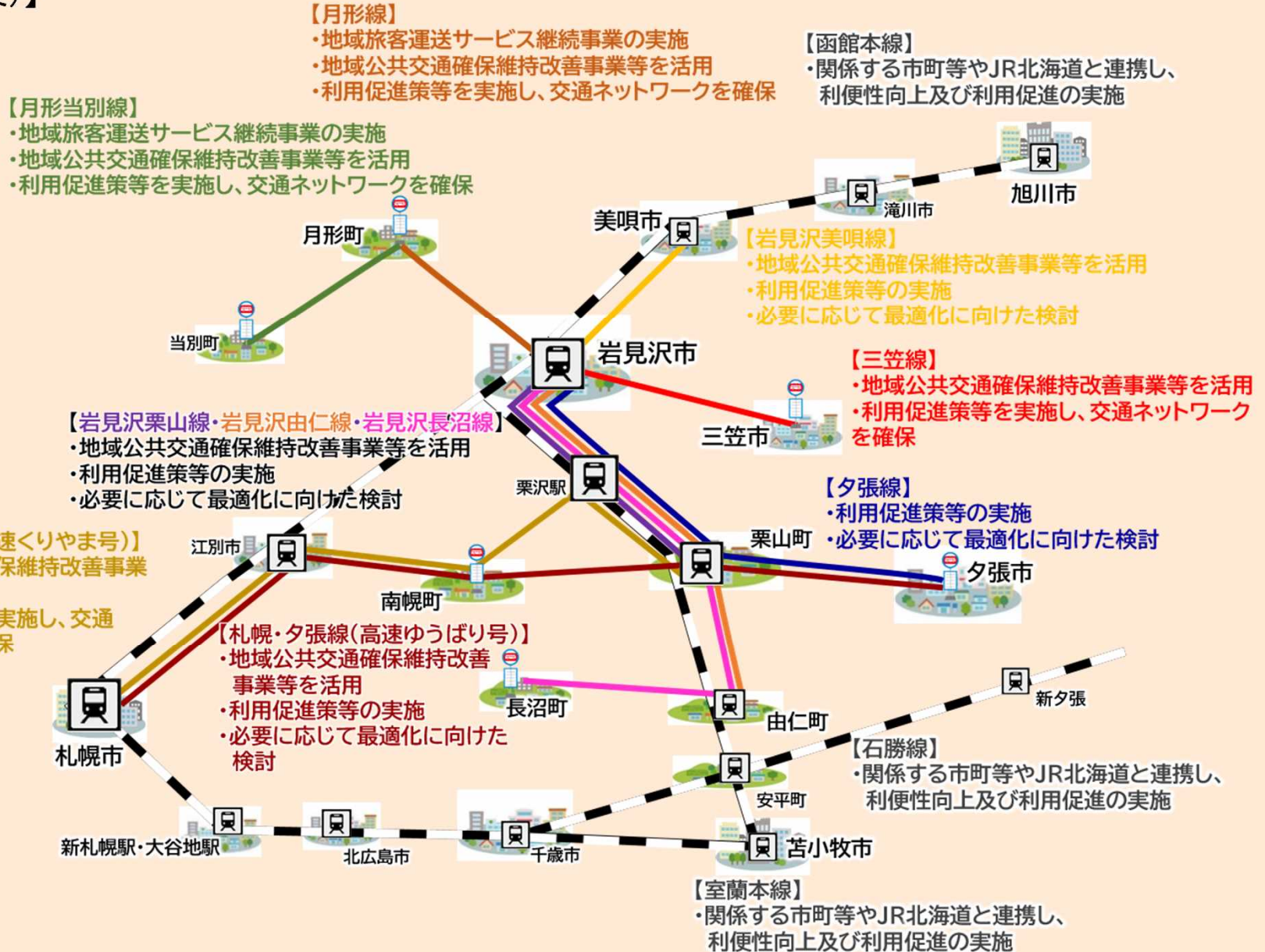
南空知地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

【路線の維持・確保の方針(案)】

凡例バス路線

	札幌・夕張線
	札幌・栗山線
	岩見沢美唄線
	三笠線
	月形線
	岩見沢栗山線
	岩見沢由仁線
	岩見沢長沼線
	夕張線
	月形当別線
	函館本線・室蘭本線・石勝線



南空知地域公共交通活性化協議会 計画策定に係る事業の取組状況

●地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針

- ・「目標を達成するための施策・事業」では、目標達成に向けた施策・事業の内容や実施主体、実施スケジュールを設定し、「計画の進捗管理」において、目標の評価方法(評価指標・目標値など)や評価結果を踏まえた見直しの実施方針を設定する。

【施策・事業(案)】

事業①

利用実態やニーズを踏まえた自治体間を跨ぐ公共交通の維持・確保・最適化

- ・交通ネットワークの最適化に向けた協議
- ・各公共交通の接続の改善 など

事業③

交通ネットワークを支える人材の確保

- ・バス運転体験や合同企業説明会等の開催
- ・移住施策と連携した広報活動の実施 など

事業③

公共交通の利便性向上及び利用促進

- ・広報誌やHP、SNSなどを用いた公共交通に関する情報発信
- ・市町村による住民の移動支援の継続実施 など

●事業実施の適切性

計画どおり適切に事業は実施されている。

●地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

- ・事業は、計画どおり実施されている。
- ・引き続き事業の完了に向けて取り組んでいただきたい。
- ・複数地域全体の地域公共交通計画を策定するのは調整に労力を伴うが、区域内の状況を踏まえつつ、計画を確実に策定いただきたい。
- ・なお、その際には、公共交通事業の収支率や公的資金投入額などの事業効率の改善等についても検証していくことをご検討いただきたい。